

( 非公募 )

## 山口市放課後児童クラブ指定管理者候補者審査結果

- 1 施設の名称        はばたき学級
- 2 指定の期間        令和3年9月1日～令和8年3月31日
- 3 指定管理者候補者特定団体名  
    特定非営利活動法人あい・ねっと佐山  
    理事長 中村 浩美  
    山口市佐山2735番地
- 4 団体の概要（目的、事業内容、事業実績等）  
    本法人は、高齢者や子育て家庭に対して、福祉サービスに関する事業を行い、相互扶助（セーフティネット）の活性化及び地域福祉の増進に寄与することを目的として、各種の特定非営利活動や事業に取り組んでいます。
- 5 非公募施設とした理由  
    放課後児童クラブは、地域に密着した施設で、当該地域の住民や利用者で組織し、活動している団体や当該地域において活動実績を有する団体が管理運営を行った方が効率的であり、施設の設置目的を有効に達成できると判断したため。
- 6 審査の経過  
    仕様書の決定                      令和2年10月12日（月）  
    指定申請提出期限                 令和3年 1月 8日（金）  
    選定委員会による審査             令和3年 1月18日（月）
- 7 審査の方法
  - (1) 選定委員会委員  
        榎本美由紀        こども未来部長（委員長）  
        鈴木 徹行        こども未来部次長  
        春吉 隆志        こども未来課長  
        杉本 一平        保育幼稚園課長  
        森原 久         子育て保健課長
  - (2) 提出書類の確認  
        特定団体からの提出書類については、適正に記載されていることを確認しました。
  - (3) 審査内容  
        非公募による特定団体からの提案内容については、指定申請等の提出書類の内容に基づき、選定委員会において、公募施設と同様に選定基準〔別紙1〕に掲げる評価項目ごとに評価を行い、各委員の点数を合算したものを得点とし、総配点合計の6割（基準点）以上であることを確認しました。  
        また、施設の更なるサービスの向上や効率的な運営等への努力の観点から、各委員の意見を付記して審査意見としました。

## 8 選定の概要

| 選定基準                        | 配点  | 委員数 | 総配点   | 特定団体 |
|-----------------------------|-----|-----|-------|------|
| 平等な利用を確保することができるものであること     | 5   | 5   | 25    | 15   |
| 施設の効用を最大限に発揮できる能力を有していること   | 90  | 5   | 450   | 301  |
| 施設の管理経費の縮減が図られること           | 5   | 5   | 25    | 15   |
| 施設の適切な管理運営を安定して行う能力を有していること | 90  | 5   | 450   | 336  |
| 市の施策への貢献が期待できること            | 10  | 5   | 50    | 32   |
| 総計                          | 200 | 5   | 1,000 | 699  |
| 基準点                         | —   | —   | 600   |      |

## 9 審査意見

はばたき学級は、本市佐山小学校区において、保護者が労働等により昼間家庭にいない児童に対し放課後の適切な遊び及び生活の場を提供し、その健全な育成を図る「放課後児童健全育成事業」の場として新たに設置する施設です。

そのため、本施設は、「遊び等の活動拠点」としての機能と「生活の場」としての機能を適切に発揮し、児童が安全に安心して過ごすことができ、子どもの一人ひとりの状況や発達段階を踏まえた育成支援を展開することが期待されます。

そこで、指定管理者になろうとする団体については、こうした施設の設置目的や性格を踏まえ（別紙）指定管理者候補者選定基準に基づき審査を行いました。

特定非営利活動法人あい・ねっと佐山は、提出された財務諸表より財務状況が健全であること、既に佐山地域で長期休業期間中に独自の放課後児童クラブの運営実績があり、円滑な事業運営を行えることが期待される等の点で、それぞれ高い評価となりました。

また、特定非営利活動法人が設立時に地域の地縁団体と深く関わり、地域の方とのつながりとノウハウを持ち、様々な事業を実施されている点、小学校等と施設利用のルールを定められている点で、地域・学校・その他関係機関との連携が図られていることが高く評価されました。

以上のような点を踏まえ、審査基準に従って特定非営利活動法人あい・ねっと佐山をはばたき学級指定管理者の候補者として選定します。

別紙1 指定管理者候補者選定基準

| 評価項目                            |                                   | 評価の視点  | 配点                                 |     |
|---------------------------------|-----------------------------------|--|------------------------------------|-----|
| 大項目                             | 小項目                               |  |                                    |     |
| (1) 平等な利用を確保することができるものであること     |                                   | ・利用申込にあたり一部の利用者に対して正当な理由なく利用を拒んだり、優遇するおそれはないか。   | 5点                                 |     |
| (2) 施設の効用を最大限に発揮できる能力を有していること   | 指定管理者に応募した動機                      | ・事業運営に対する姿勢は意欲的か。<br>・施設の公益性を認識しているか。  | 5点                                 |     |
|                                 | 施設の設置目的を理解し、明確な運営方針を持っていること       | ・施設運営の基本理念は確立されているか。<br>・施設の運営目的を反映した運営方針となっているか。<br>・児童一人一人の特性や保護者の意向を反映させる運営方針となっているか。     | 10点                                |     |
|                                 | 利用者への適切なサービスを提供するための事業提案がなされていること | 年間計画   | ・年間を通して児童の遊びと生活の場として機能する計画となっているか。 | 15点 |
|                                 |                                   | 平日の活動内容  | ・放課後の児童の過ごし方として適切な内容となっているか。       | 10点 |
|                                 |                                   | 土曜日・長期休業中の活動内容   | ・1日の児童の過ごし方として、適切な内容となっているか。       | 10点 |
|                                 |                                   | 支援の必要な児童への対応   | ・支援の必要な児童の受け入れ、対応は適切に行えるか。         | 15点 |
|                                 |                                   | 児童の衛生管理、体調管理   | ・熱中症対策、感染症予防、食中毒防止のための取組がなされているか。  | 15点 |
| 地域・学校・その他関係機関との連携が図られていること      | ・地域の実情に応じた地域連携事業の取組がなされているか。      | 10点  |                                    |     |
| (3) 施設の管理経費の縮減が図られること           |                                   | ・経費縮減が図られているか。<br>・経費の積算は適切になされているか。   | 5点                                 |     |
| (4) 施設の適切な管理運営を安定して行う能力を有していること | 安定した運営を行うための財政的基盤                 | ・応募者の財務状況は健全であるか。  | 10点                                |     |
|                                 | 日常の事故防止や防犯、防災対策が十分に行える体制となっていること  | ・適切な安全管理体制や防犯、防災対策が取られているか。<br>・事故、災害、緊急時への対応を適切に行える体制となっているか。<br>・個人情報の取扱いを適切に行える体制となっているか。 | 10点                                |     |
|                                 | 施設の維持管理を適切に行える体制となっていること          | ・施設の維持管理を適切に行える体制となっているか。<br>・ごみ減量、エネルギー削減等環境に対する配慮はなされているか。                                 | 10点                                |     |
|                                 | 児童への虐待に対し速やかに対応できる体制となっていること      | ・保護者による虐待の兆候を適切に通報できる体制となっているか<br>・支援員による虐待を防止するための取組みがなされているか。                              | 10点                                |     |

|                      |                                   |   |      |
|----------------------|-----------------------------------|---|------|
|                      | 保護者等からの苦情、要望に対し適切に対応できる体制となっていること | <ul style="list-style-type: none"> <li>・適切に対応できる苦情処理体制がとられているか。</li> <li>・利用者からの要望対応が適切に実施できるか。</li> </ul>                                    | 10点  |
|                      | 職員体制は基準に沿って人員を配置していること            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・安定的な運営が可能となる人員配置となっているか。</li> </ul>   | 10点  |
|                      | 人材育成のための取り組みがなされていること             | <ul style="list-style-type: none"> <li>・研修計画や人材育成方針に沿った取り組みがなされているか。</li> </ul>   | 15点  |
|                      | 同種施設、類似施設での運営実績があること              | <ul style="list-style-type: none"> <li>・放課後児童クラブ、その他児童福祉施設の運営実績があるか。</li> </ul>   | 15点  |
| (5) 市の施策への貢献が期待できること | 市の施策を踏まえた事業提案があること                | <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業者独自の取り組みが市の施策へ貢献しているか。</li> <li>・放課後児童クラブだけでなく、高齢者福祉、障がい福祉、子育て支援などについて連携した取り組みが提案されているか。</li> </ul> | 10点  |
| 合計                   |                                   |   | 200点 |